令和5年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職: 総括係員
氏名: 勝田　瑞生

受入課室等名	科学技術・学術政策局研究開発戦略課
募集学校種	○ 大学院　○ 大学　○ 短期大学　○ 高等専門学校　○ 専門学校 □ 高等専修学校　□ 高等学校　□ 中学校　□ 問わない （○がマークされている部分が希望学校種となります）
受入時期 受入期間	3月4日（月）　～　3月22日（金） 2週間 受入人数（受入時期内の合計受入数）：1人
選考時の面接の実施予定	予定あり　□ 予定なし　○
受入条件	Word、Excel、PowerPoint の基本的な操作ができる方であること。 科学技術行政に関心があり、前向きに取り組む熱意のある方であること。
実習内容	詳細は受入時期や応募者の希望から決定いたします。 実習内容例は以下の通りです。 ・「客観的根拠（エビデンス）に基づく政策形成」の実現を目指す「政策のための科学」推進事業（SciREX（サイレックス）事業）の運営、企画立案、大学教員や関係者とのミーティング、SciREXプロジェクトの会議傍聴、行政官向けの研修への参加・準備等 ・当課の事業に関連するシンポジウム、研究開発の計画や評価等についての検討会議の傍聴
受入課室等紹介	研究開発戦略課は、科学技術・学術の政策立案に資する国内外の情報収集や分析、文部科学省として推進すべき研究開発分野の検討、戦略的な研究開発の実施等を担っています。 また、科学技術・イノベーションの振興に関して講じた施策等をまとめた法定白書である科学技術・イノベーション白書の作成、SciREX（サイレックス）事業の運営を担当しています。 研究開発戦略課のインターンシップに参加される方には、当課の業務（特にSciREX事業推進に向けた作業）を体験していただくことにより、日本の科学技術政策を俯瞰的に考える機会を得ていただきたいと考えています。
受入課室等からのひと言	研究開発戦略課の業務に関心があり、意欲のある方の参加をお待ちしております。

令和5年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職: 総括係長
氏名: 夏目 和人

受入課室等名	科学技術・学術政策局　人材政策課
募集学校種	○ 大学院　○ 大学　○ 短期大学　○ 高等専門学校　□ 専門学校 □ 高等専修学校　□ 高等学校　□ 中学校　□ 問わない （○がマークされている部分が希望学校種となります）
受入時期 受入期間	2月19日（月）　～　3月22日（金） 上記期間のうち、2週間 受入人数（受入時期内の合計受入数）：1人
選考時の面接の実施予定	予定あり □ 予定なし ○
受入条件	・文部科学行政（特に科学技術）に関心があること ・基本的なパソコン操作ができること
実習内容	・人材政策課の取組に関する各担当から業務説明 ・人材政策課内職員との意見交換、業務に関する打合せ ・人材政策課で行われている会議への参加や準備体験、補助 ・課内外のイベントへの参加 ・人材政策課の取組に対する政策提案、そのための他の課職員も含めた意見交換、背景知識の習得等 ※具体的な内容は応募者の志望動機や希望、実習日程によって設定します。
受入課室等紹介	少子高齢化・人口減少が急速に進む中、我が国が科学技術の力で世界をリードするためには、その担い手となる人材の育成と活躍促進がとても重要な課題となっています。 　そのため、人材政策課では、先進的な理数教育を実施するスーパーサイエンスハイスクール（SSH）支援事業や、博士後期課程学生のキャリアパスの多様化促進、若手・女性研究者など多様な人材が能力を最大限発揮できる環境の整備など、中高生から第一線の研究者・技術者に至るまで、科学技術・イノベーションの担い手の質的・量的充実に向けた取組を総合的に推進しています。 　また、最先端の科学技術を発信する「日本科学未来館」の運営など、科学と社会の架け橋となる科学コミュニケーションの推進や、知の創造から社会還元とその基盤整備を一体的に推進し、イノベーションの創出を支援する国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）に関する業務を行っています。 　次代の科学技術を担う人材の育成や若手研究者の活躍環境の整備について、国がどのように考え、そしてどのように取り組んでいるのか、日本の科学技術・学術政策の最前線を体験することができます。 　人材政策課の業務を行っていく上で、重要なのは、現状についての問題意識と、前向きに取り組む姿勢です。皆さんと日本の未来について共に考え、そして共に成長できることを楽しみにしています。 　※特に博士後期課程学生の皆様の応募もお待ちしております！ （関係ホームページへのリンク） ○ 科学技術・学術関係人材の養成・確保　＜http://www.mext.go.jp/a_menu/02_b.htm＞ ○ 国立研究開発法人科学技術振興機構　＜http://www.jst.go.jp/＞ ○ 日本科学未来館　＜http://www.miraikan.jst.go.jp/＞
受入課室等からのひと言	人材政策課の業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。 希望に応じて、人材政策課以外の職員にも話を聞く機会や人材政策課関連のイベント体験を積極的に設ける予定です。

令和5年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職: 総括係長
氏名: 室田優紀

受入課室等名	科学技術・学術政策局　産業連携・地域振興課				
募集学校種	○ 大学院　○ 大学　○ 短期大学　□ 高等専門学校　□ 専門学校 □ 高等専修学校　□ 高等学校　□ 中学校　□ 問わない （○がマークされている部分が希望学校種となります）				
受入時期 受入期間	2月19日（月）　～　3月1日（金） 2週間			受入人数 （受入時期内の合計受入数）	1人
選考時の面接の実施予定	予定あり □ 予定なし ○				
受入条件	特になし				
実習内容	具体的な業務内容については、参加者の希望等を考慮して計画します。 例えば ・会議の開催準備や傍聴 ・課内の議論で使用する資料の作成 ・職員との意見交換やレポートの作成 ・現状を踏まえた政策提言				
受入課室等紹介	これらの業務のうち一つでも興味があれば、是非ご応募下さい。エネルギッシュな職場です。意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。 （専門的な知識や技術は必要ありません。） 概要：産学官連携システムの構築や大学等の研究成果の実用化等により、科学技術イノベーションを創出し、広く社会・国民へ還元する取組を実施しています。例えば、以下のような業務を行っています。 ・産学官連携施策の企画・立案、実施 ・大学発スタートアップ創出・支援及びアントレプレナーシップ（起業家精神）醸成に係る企画・立案、実施 ・産学官共創拠点形成に係る施策の企画・立案、実施 ・大学等における知的財産施策（特に特許関係）の企画・立案、実施 ・大学等から企業への技術移転の促進に係る施策の企画・立案、実施				
受入課室等からのひと言	やる気のある方はぜひご応募ください！				

令和5年度春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：研究環境課総括・交流係長
氏名：梅津　太紀

受入課室等名	科学技術・学術政策局研究環境課				
募集学校種	○ 大学院　○ 大学　○ 短期大学　○ 高等専門学校　○ 専門学校 ○ 高等専修学校　○ 高等学校　○ 中学校　　問わない （○がマークされている部分が希望学校種となります）				
受入時期 受入期間	2月19日（月）　～　3月22日（金） 2週間			受入人数 （受入時期内の合計受入数）	2人
選考時の面接の実施予定	予定あり　 予定なし　○				
受入条件	特になし。（専門的な知識や技術は必要ありません。）				
実習内容	研究環境課では、下記の「受入局課室等紹介」欄に記載している様々な業務を行っています。 具体の業務については、参加者の御希望等も考慮して計画しますが、研究環境課が所管する先端大型研究施設や研究機器の共用を通じた、魅力的な研究環境の整備に向けた新たな施策の検討や、量子ビーム利用推進小委員会等の有識者会議における政策検討への参画、大型放射光施設SPring-8の高度化に向けた調査・データ収集・分析、資料作成等の実習に従事いただく予定です。				
受入課室等紹介	【研究環境課の主な業務】 ○　世界最高水準の先端大型研究施設（NanoTerasu、SPring-8/SACLA、J-PARC）の整備・共用に関すること。 ○　産学官が有する研究施設・設備・機器の共用の推進に関すること。 【研究環境課所管施設の紹介】 ○　NanoTerasu　https://www.nanoterasu.jp/nanoterasu_online_poster4/index.html ○　SPring-8　http://www.spring8.or.jp/ja/about_us/whats_sp8 ○　J-PARC　http://www.j-parc.jp/public/about/about/index.html				
受入課室等からのひと言	専門的な知識や技術は必要ありません。研究環境課の業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加をお待ちしております。				